

資料の刊行

(1996年1月～3月)

<資料題名(発行年月日)>

<担当者>

「研究資料」

○第287号(1996. 3)

諸外国の合計特殊出生率及び女子の年齢別出生率.....金子 武 治
坂 東 里江子

開発途上国における人口増加と地球環境問題の
相互連関に関する基礎的研究 研究成果論文集 I人口・環境問題
プロジェクトチーム

「調査研究報告資料」

○第11号(1996. 3)

1995年人口問題基本調査 第2回人口問題に関する意識調査.....金 稲 子 武 治
白 石 葉 石 川 紀 聡 寿 子 史
中

Reprint Series

○No. 24(1996. 2)

Sibling Configuration and Marriage Timing in Japan小 島 宏

○No. 25(1996. 3)

Aging in Japan: Population Policy Implications小 島 宏

Annual Report of the Institute of Population Problems
with Selected Demographic Indicator, 1995/96(1996. 3)

ダラ・ズアンナ博士(Dr. Gianpiero Dalla Zuanna)の招へい

本研究所では、恩賜財団母子愛育会の「家庭・出生問題総合研究プロジェクト」の外国人研究者招へい事業に基づき、1995年1月21日～2月24日の35日間、ローマ大学講師ジャンピエロ・ダラ・ズアンナ博士を共同研究者として受け入れた。氏は滞在期間中、本研究所の阿藤 誠・小島 克久の両名と日本とイタリアの低出生率状況の比較分析のための打ち合わせを行うとともに、日本の結婚・出生力に関する基礎データを収集し、地域データによる結婚行動の決定要因の分析を行った。また、本研究所と愛育会の愛育研究所において現代イタリアの結婚と出生行動に関して講演を行った。氏は帰国後も日本とイタリアの結婚・出生行動に関する標本調査から得られる個票データの比較分析を続け、日本側研究者の知見を混じえて本年中に共同論文を作成の予定である。

(阿藤 誠)

第59回人口問題審議会総会および第3回人口問題と社会サービスに関する特別委員会

第59回人口問題審議会総会は、平成8年2月29日(木)午前10時30分より12時30分まで、中央合同庁舎5号館共用第9会議室において開催された。委員、専門委員の紹介の後、会長ならびに会長代理の互選により、会長に宮澤健一委員、会長代理に吉原健二委員が選出された。次いで、多田厚生事務次官、山本前会長の挨拶の後、以下のような報告があり、その報告をめぐって質疑応答が行われた。

1. 最近の人口動態

- (1) 平成7年国勢調査速報(厚生省大臣官房政策課調査室長)
- (2) 平成7年人口動態の年間推計(厚生省大臣官房統計情報部人口動態統計課長)